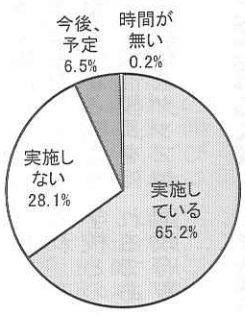
東京での体験学習は国際理解学習と社会・職場体験が多い

見望専関都ポ習齢件も目のび

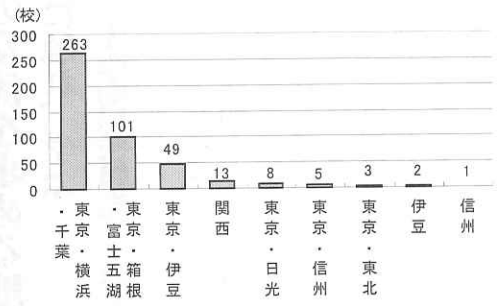
東海3県中学校修学旅行委員会では、毎年修学旅行の実施状況調査を行っているが、このたび、平成13年度の調査結果が発表された。調査は主に増加傾向を辿る体験学習の実施状況を中心にまとめられており、それによると体験学習を実施している学校は調査回答校445校（愛知県359校、岐阜県58校、三重県28校）のうち65・2％（平成12年度57・9％、同11年度44・2％）と年々増加していることが明確となった。

体験学習の種類は多岐にわたり、その学習内容もさまざまであるが、東京での体験学習を班別学習の件数からみると、大・公使館や発展途上国等への国際支援・協力団体の訪問など国際理解学習が91件、約33％ともっとも多かった。国際的な機能、機関が集積している東京でこそ体験できる学習内容を選択要素のひとつとして、東京への修学旅行を実施する目的の一つとしているものと思われる。一方、件数は少数ながら、高齢者介護などの体験実習を取りいれた福祉・ボランティア体験や大都会での人々の生活に関わる環境学習、大学、専門学校への将来の希望を込めた学校訪問が見うけられる。

体験学習の実施状況



旅行方面



東京での主な体験学習

（単位：件、％）

学習内容	主な体験場所	件数	比率
国際理解学習	大公使館、政府観光局、日本フォスター協会、国境なき医師団等	91	33.3
社会・職場体験	国土交通省等の行政機関	15	5.5
	東京駅、出版社等の企業	56	20.5
	商店街での勤労体験	10	3.7
		81	29.7
伝統文化学習	江戸切子、彫金など	61	22.3
福祉・ボランティア体験	介助犬協会、品川総合福祉センター、子供生活研究所等	16	5.9
環境学習	日本環境協会、エコポリスセンター等	12	4.4
進路選択体験	青山学院大学、東京総合理容学校等の学校訪問	12	4.4

九州国立博物館（仮称）について（3）

福岡県総務部国立博物館対策室

5　諸機能について

九州国立博物館（仮称）は、「交流」「教育普及・生涯学習」「情報」の各機能を展示と並ぶ重要な役割と考えています。

交流機能としては、国内外の主要な博物館や大学等研究機関と展示・研究交流や研究者の相互交流を進め、その成果を広く来館者に公開します。また、博物館の展示を充実させるために、国内外の博物館と相互に展示品貸借を積極的に行ったり、人的交流による共同研究による成果も企画展として公開していきます。さらに、国内外の研究者による講演会、シンポジウムも計画しています。

教育普及・生涯学習機能としては、今年度からの新教育課程、完全学校週5日制の実施に対応し、第1層に設ける教育普及ゾーンの整備や児童・生徒向けの体験的学習プログラムを盛り込んだ「博物館学校利用プログラム集」の作成あるいは学習支援ホームページの開設等の事業を行い、修学旅行、校外学習、遠足等の学校行事での利用の促進を図っていくこととしています。

また、情報機能としては、新しい情報・通信技術を積極的に活用することとしています。これらの技術を使って、展示資料の歴史的な背景が理解しやすい工夫をします。また、展示資料だけでなく、さまざまなアジアに関する歴史や文化に関する情報、調査・研究の成果に親しめる環境を整備するように努めます。これらの新しい技術の活用は、来館者が主体的に博物館とかかわることを可能とするものと期待されます。

6　おわりに

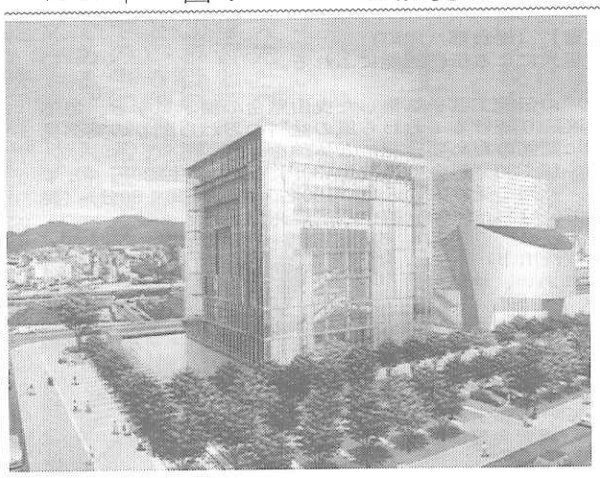
「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」という新しい視点を持つ九州国立博物館（仮称）について、これまで3回にわたって紹介してきました。

平成17年度中の開館に向け、本体建物の建設工事が始まった九州国立博物館（仮称）は、JR博多駅から約20km、福岡空港から約15kmの位置にあり、九州自動車道、福岡都市高速道路、国道3号線、JR鹿児島本線、西鉄福岡（天神）大牟田線など主要幹線からのアクセスが大変便利です。

修学旅行や体験的学習に役立つ素材を数多く揃える予定の九州国立博物館（仮称）で、皆さんとお会いできることを今から楽しみにしています。読者の皆さんが、この紙面を御覧になるころには、建設地に工事の槌音が響いていることでしょう。

（問い合わせ先）
〒812－8577
福岡市博多区東公園7－7　福岡県総務部国立博物館対策室
Tel：092－632－1731／E-mail：kokuhaku@pref.fukuoka.jp

伝えよう震災の教訓――「人と防災未来センター」神戸にオープン


人と防災未来センター完成予想図（イメージ）

未曾有の大被害をもたらした阪神・淡路大震災から7年が経過し、大震災の経験と教訓を後世に継承するとともに、災害・防災に関する最新の情報発信や災害対策への調査研究、防災に関する人材の育成等を行う、「人と防災未来センター」（兵庫県の第3セクター施設）の第1期施設が神戸東部新都心地区に4月27日オープンする。

大震災の発生直後から復興が進む現在までの姿を、映像や貴重な資料・詳細なデータで伝え今後の防災のあり方を伝える展示部門は約2時間程度で学習できる。また、小・中・高校生を対象に震災の語り部による被災体験談、震災学習テキストを利用した専門研究員等による防災セミナーの学習プログラム－（いずれも約30分程度）を用意している。当センターの第2期施設は平成15年春の開館を予定している。

21世紀最初の世界博覧会は地球環境に配慮した問題提起型

―「愛知万博」2005年に開催―

今世紀初めての世界博覧会となる日本国際博覧会（略称：愛知万博）は、2005年3月25日から185日間の日程で愛知県瀬戸市（海上地区）、長久手町（青少年公園地区）を会場に開催される。

愛知万博の基本計画によると、「自然の叡智」をテーマに、これまでに人類が獲得してきた経験と知識と知恵のすべてを傾けて、自然の叡智に学んで創る新しい文化・文明の在り方と、21世紀社会のモデルを世界中の人々との多彩な交流を通じて実現することをめざす、としている。

国際博覧会は、わが国では過去4回開催された。1970年日本万国博覧会（大阪）、'75年国際海洋博覧会（沖縄）、'85年国際科学技術博覧会（筑波）、'90年国際花と緑の博覧会（大阪）、とその役割と性格は各時代に応じ、または先んじながら開催されてきた。21世紀の博覧会としての愛知万博は、産業や科学技術の発展により恩恵を受けてきた私たちが、今直面している地球環境や身近な生活にかかわる環境問題等を、自然が有している素晴らしい仕組み、生命の力という叡智から学び、豊かな未来をみんなで創造していこうというもの。従来の政府・企業出展のみならず、市民が主体的に参加、交流やNPO・NGO、ボランティア参加など豊かな未来をみんなで創りだすために、さまざまな参加形態を用意している。

【開催の概要】

□正式名称　2005年日本国際博覧会（略称：愛知万博）

□テーマ　「自然の叡智」

〈サブテーマ〉①宇宙、生命と情報　②人生の〝わざ〟と知恵　③循環型社会

□開催期間　2005年3月25日～9月25日（185日間）

□会場　愛知県瀬戸市の南東部、長久手町の愛知青少年公園及び豊田市の科学技術交流センター予定地

□開館時間　10時～18時（入館17時まで）、金・土は20時（入館19時まで）

□休館日　毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、夏休み中は無休

□入館料　小・中学生250円（200円）、高校・大学生400円（320円）、大人500円（400円）（　）内は20名以上の団体

兵庫県内の小中学生はココロンカードを提示すれば無料。

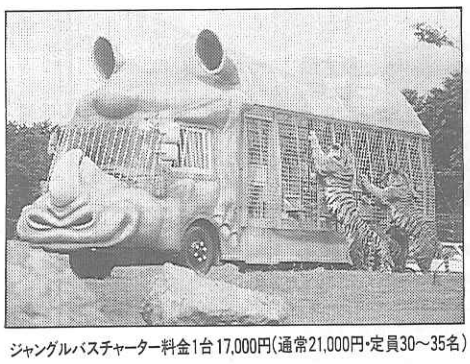
□最寄駅　阪神電鉄岩屋駅、JR神戸線灘駅、阪急電鉄王子公園駅

□問合せ　ひょうごヒューマンケア㈱
Tel：078－326－5910
Fax：078－326－5904
URL http://web.pref.hyogo.jp/hukkou/memoriaru/

訂正

3月号（No.482）の、参議院体験特別プログラム紹介記事中、参議院ホームページのURLに誤りがありましたので以下の通り訂正し、お詫び致します。
参議院ホームページ
URL http://www.sangin.go.jp/

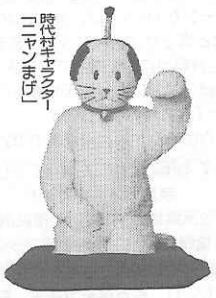
動物たちとふれあいながら楽しく学ぶ。


ジャングルバスチャーター料金1台17,000円（通常21,000円・定員30～35名）

●営業受付時間
9:00～17:00（3月16日～11月15日）
9:30～16:00（11月16日～3月15日）
●修学旅行料金（消費税含む）
高校生 1,200円　中学生 900円
小学生 800円
※ガイドラジオ　バス1台につき1,100円

九州自然動物公園
アフリカンサファリ
〒872-0722 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
TEL(0978)48-2331㈹　FAX(0978)48-2330

楽しみながら歴史が体験できる大型テーマパーク。


時代村キャラクター「ニャンまげ」

株式会社時代村では、4つの時代村を体験学習ができる「礼節研修道場」と位置づけています。日本人が誇りとしていた美徳や作法。礼節がひとつの文化として確立した江戸時代に学ぼう、を合言葉に時代村全体を、目で見、肌で感じ、楽しく学べる施設として、教育にご利用いただけるよう、時代村を運営しています。

日光江戸村 0288(77)1777
登別伊達時代村 0143(83)3311
伊勢戦国時代村 0596(43)2300
加賀百万石時代村 0761(75)1777
東京案内所 03(5802)1777／大阪案内所 06(6394)4638／名古屋案内所 052(933)1085／札幌案内所 011(222)3080

日本の学校との交流を求める地元校

文化、歴史に触れ、学ぶ

～学習素材あふれるタイ～

海外修学旅行を選択する学校がますます増えている中、昨年9月のテロ事件で、安全の確保の面から海外への修学旅行を見合わせたり、国内へ旅行先を変更した学校も多かった。しかし、世界がボーダーレスの社会となり、国際化に対応する教育として、広い視野を育み、異文化に対する理解や異なる文化をもつ人々と共に協調していく態度を育成する場としての海外修学旅行は国際理解教育を推進する絶好の機会ともいえる。

多くの学校の訪問国として挙げられる中国、韓国を初めとしたアジア諸国の中で、まだ実施校が少ないものの親日感が高く、国民の95％が仏教徒というタイは文化遺産、歴史遺産も多く、日本の学校との交流を求める地元校も少なくない。ホスピタリティー豊かな国として、これからの海外への修学旅行訪問国選択の一つとして紹介する。

日本との学校交流を希望しているパンヤーオクラン学校の先生方

タイの中・高校生との交流

海外修学旅行の目的の一つとして、学校交流・交歓が挙げられる。これらは、日常の学習で習得した外国語能力を生かし、お互いの文化を紹介をとっている。日本の学校との交流を求めている学校も少なくない。その一つとして、バンコク郊外のパンヤーオクラン学校(中学校と高校が併設、生徒数約2、400人)を今年1月に本紙編集部が訪問した。

待ちうける会議室で、学校の現況説明などを受け、〝ぜひ日本の学校との交流を待ち望んでいる〟と強く述べていた。当校では民族楽器の演奏、語学にも力をいれており英語は必須で、ドイツ語・フランス・ディビジョンを設け、現地校とのアレンジやアドバイス等を行っている。

アクセスも良く、時差が少く、無理のない日程が可能

空港に降り立ちバンコク市内へ向かう車の中からは、急速な経済発展を遂げているバンコク市の状況が見える。点々と立ち並ぶ高層ビル、高速道路をはじめ主要な道路に溢れる車の列、初めてタイ国を訪問した人は今まで抱いていたイメージとは違う近代的な姿に認識を新たにするのではないだろうか。一方、国中に広がる豊かな自然やアユタヤ、スコータイに代表される文化遺産・歴史遺産も数多く点在する。バンコクから北へ約76km、16～17世紀御朱印船貿易に携わっていた日本人が住んでいたアユタヤの日本人町跡には、山田長政の名の記憶とともに、〝アユタヤ日本人町の跡〟碑が残るのみだが、市内には往事の栄華を伝える遺跡群(世界文化遺産)が点在している。

海外修学旅行では、生徒の健康管理面も十分気になるところだが、バンコクまでの所要間約5～6時間、時差マイナス2時間で無理の無い日程を計画できる。治安も良く、経費的にも安価であることも評価のタイ国政府官公庁では、ホームページで修学旅行地としてのタイを勧めるポイントや体験学習素材や学習目的毎のモデルコース等を紹介している。

フランス語の授業風景

パソコンに取り組む高校生

し、相互理解を促進し、学校正面入口では、〝いらっしゃいませ〟と流麗な日本語で書かれたウエルカムメッセージが大きく掲げられ、活発な子どもたちの歓声が教室の中から聞こえている。女性校長をはじめ各教科スタッフが友好親善を深め、さらに国際体験を積む絶好の機会ともなる。

タイの学校制度は日本と同じ6・3・3制で2学期制(1学期は5月～10月初旬、2学期11月～3月上旬が多い)

語の選択がある。パソコンも完備し、メールでの交換も可能だ。

学校交流に際しては、周到な事前学習も求められ、交流を希望する学校との調整も求められるであろうし、タイ国政府観光庁ではユー

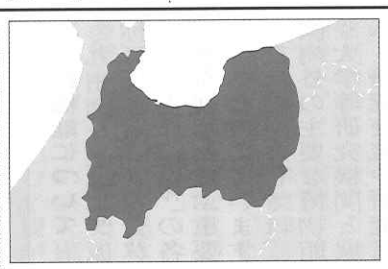
○情報の問合せ先

タイ国政府観光庁
travel.or.jp

東京
Tel：03－3218－0355
Fax：03－3218－0655

大阪
Tel：06－6543－6654
Fax：06－6543－6660

福岡
Tel：092－725－8808
Fax：092－735－4434



修学旅行 最新お国じまん㉕

「とやま五感楽習～富山」

雄大な立山連峰の大パノラマをはじめとする貴重な大自然。平成７年に世界遺産の指定を受けた五箇山の合掌集落。天然記念物ホタルイカで知られる日本海沿岸の豊かな海の幸。万葉の頃から続く悠久の歴史は、この地方で独特の個性的な生活文化を育んできました。富山では五感全てを使った学習活動が可能です。

おすすめの体験学習／施設

【五箇山合掌造りの里】（東砺波郡平村・上平村）
目的：世界文化遺産の五箇山（相倉・菅沼両集落）で、山の民の生活にふれる。
◎合掌集落の見学
相倉地区20棟・菅沼地区９棟の合掌造り家屋が創り出す独特の集落景観と自然を散策する。
所要時間：40分／問い合わせ先：0763－66－2468（五箇山観光協会）
◎国指定重要文化財・村上家での昔話体験
約400年前の代表的な合掌民家で、貴重な民俗資料の見学と各種講話を行う。「こきりこ唄の館」なども隣接する。
期間及び利用時間：８：30～17：00（第２・４水曜休館）／料金：高校生240円、小中学生120円（ともに30名以上の団体の場合）／一回の受け入れ人員：～170名／所要時間：30分～（要予約）／問い合わせ先：Tel0763－66－2711
◎“和紙の里”の紙漉き体験
地域の伝統工芸である手漉き和紙や草木染めの創作体験を行う。「和紙工芸研究館」で五箇和紙の歴史資料と技法を紹介、「平村郷土館」で各種伝統産業と地域文化の全体像を学習する。
期間及び利用時間：８：30～17：00／料金300円（体験は別途料金）／一回の受け入れ人員50名／所要時間60～120分（要予約）／問い合わせ先：Tel0763－66－2223

【越中おわら節～民謡踊実習】（婦負郡八尾町）
目的：おわら風の盆の町で里人による伝統芸能にふれる。
◎越中八尾曳山展示館
八尾の二大祭、“曳山祭り”の伝統工芸を結集した曳山屋台の展示見学と、毎年９月に豊穣を願って３日３晩踊り続ける“おわら風の盆”のおわら踊りの実演見学（別料金、月２回不定期に開催のため要確認）と体験を行う。
期間及び利用時間：９：30～16：30／料金：高校生430円、小中学生220円（ともに20名以上の団体の場合）／一回の受け入れ人員：100名／所要時間：30分～（要予約）／問い合わせ先：Tel076－454－5138（越中八尾観光協会）

【滑川の産業体験と見学】（滑川市）
目的：地元農家の人々とふれあい、地域産業についての学習を行う。
◎農業体験（「なめりかわキラリ農業ひかる塾」「ふれあい野菜工房」ほか）
稲刈り、野菜・果物の作付けと収穫、ガーデニングなどの農作業体験や農産加工品作り、地元農家に受け継がれている郷土料理の実習、その他様々な交流会・講習会等に参加する。
期間及び利用時間：５～12月の不定期／料金・人員：体験内容により異なり要確認／所要時間：１日（要予約）／問い合わせ先：Tel076－476－0285（財団法人滑川市農業公社）
◎ホタルイカ漁見学
天然記念物に指定されている富山のホタルイカの定置網漁を船上から見学し、郡遊海面の幻想的な光の世界を体感する。
期間及び利用時間：４月中旬～５月上旬（午前３時出港予定）／料金：高校生3,000円、小中学生2,000円／一回の受け入れ人員：要確認／所要時間：60分～90分（要予約）／問い合わせ先：Tel076－475－0100（滑川市観光協会）

【井波の木彫り彫刻】（東砺波郡井波町）
目的：江戸後期から伝わる伝統工芸の技法にふれる。
◎いなみ木彫の里
瑞泉寺の門前町として栄えた木彫り彫刻の里・井波で代表的作品を展示する「井波彫刻総合会館」を訪れる。匠工房で実際の工程を見学し、創遊館で地元作家の指導による木工クラフト製作に挑戦する。
期間及び利用時間：９：00～17：00（第２・４水曜休館）／料金：高校生400円、小中学生200円（25名以上の団体の場合、体験はコースにより別途料金が必要）／一回の受け入れ人員・所要時間：コースにより異なり要確認（要予約）／問い合わせ先：Tel0763－82－5757

【富山のくすり】（富山市）
目的：300年の伝統を誇る富山のくすりの歴史を学ぶ。
◎「薬種商の館・金岡邸」「富山市民俗民芸村・売薬資料館」ほか
富山の売薬に関する数々の貴重な展示資料を見学。薬の銘柄や使用量をもとに各家庭の健康管理など当時の画期的な情報システムと、顧客との間に築かれた絶対的な信頼関係を理解する。また、地元の老舗製薬企業を訪問し、薬産業と文化の新旧を学習できる。

県内情報の全般について：
富山県観光課：Tel076－444－3200
http://www.toyama-smenet.or.jp/navi/index.html
社団法人富山県観光連盟：Tel076－441－7722
富山県東京事務所経済課分室：Tel03－3231－5032

修学旅行資料は当社におまかせください

1.手づくりのしおりはユニット資料で
●ユニットは全96種、全国の修学旅行ゾーンが16ページ、または8ページ(2色刷、カラー刷)にまとめてあります。サイズA5判で一般的な教科書と同じサイズになっています。
●御校の旅行日程と活動内容にマッチした資料が自由に選択できます。
●元祖「総合的な学習」資料を掲載し、写真・イラスト・図版も豊富に掲載しています。
●旅行要項にとじ込めば、さらに充実した「しおり」になります。
●「しおり」を地元で印刷・製本される場合は折りずみ、未断裁の半製品を送付します。

2.現地の班別自主研修は乗物ガイド＆マップで
京都散策乗物ガイド（食事・買物情報入）　奈良散策乗物ガイド　京都散策マップ（B2判）
奈良大和路散策マップ（A2判）　東京散策乗物ガイド　東京散策マップ（A2判）
長崎散策乗物ガイド（体験・食事、みやげ情報入）　長崎散策マップ（B2判）

3.事前・事後の学習はじっくりビデオで
京都(Ⅰ)、(Ⅱ)　京都散策ガイド　奈良(Ⅰ)、(Ⅱ)　東京散策ガイド　日光　鎌倉

カタログ・資料進呈
詳しくはお電話ください
株式会社教材研究所
TEL.075-681-1591
FAX.075-671-0538
〒601-8417　京都市南区西九条鳥居口町5●http://www.kit-net.ne.jp/　kyozai@kit-net.ne.jp

やりたいことって何だろう、見つけよう自分の夢を。

私のしごと館
Discover Your Future
2003年 関西にオープン!
財団法人産業雇用安定センター 私のしごと館運営準備推進本部
〒110-0016 東京都台東区台東2-27-3 NSKビル4階 Tel.03-5818-3048 Fax.03-5818-2868